

	<p style="text-align: center;"><b>学校だより</b>  9月号 令和3年9月1日  墨田区立第三寺島小学校  校長 福井 みどり 職数318名  墨田区東向島6-8-1  電話番号 03-3614-0201</p>	<p>教育 目 標</p> <p>☆心身ともに健康で自主協同の精神に  満ちた児童を育成する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○じょうぶな体をつくる子</li> <li>○進んで学ぶ子</li> <li>○お互いを大切にする子</li> <li>○人のために働ける子</li> </ul>
---	--	---



## 特別な夏を終えて

校長 福井 みどり

夏休みが終わりました。今年の夏は「我慢の夏」だったかと思います。連日の報道で、不安とストレスを感じた方も多かったのではないのでしょうか。コロナウイルスの多くはデルタ株に変わり、感染力が強くなった結果、感染者数が大きく増えてしまいました。この状況を踏まえ、本校でも感染防止をさらに強化していきます。また、それと同時に子供たちの心のケアも必要です。ご家庭、地域、学校が1つになり、子供たちの安心安全のために連携していきたいと思えます。

さて、先日の一斉メールでも配信しました通り、本校でもオンライン授業を開始します。墨田区教育委員会からのお便り（ホームページに掲載）にもありましたが、感染不安や濃厚接触者に指定されるなどで、**やむを得ず登校できない子供たちのため**です。とはいえ、**全ての時間をオンラインで繋ぐことは出来ません**。子供たちの体調面を考慮して長時間のタブレット使用は控えたいと思えます。当面の間は、各学年1時間もしくは2時間の配信とし、朝の会と帰りの会もオンラインで繋げたらと思っています。子供たちの学びを止めることがないよう、本校の教員たちが夏休みの間に何度も検討し、検証を重ねて準備しました。詳しくは本日配布の「感染不安、予防により登校できない児童に対するオンラインの活用について」のお便りをご覧ください。

今回、ニュースや新聞等で様々なコロナウイルスに関する情報が多く伝えられました。連日の報道を観て、怖くなった方もいることでしょう。しかし、コロナによる差別・偏見は決してあってはならないことです。検査で陽性の反応が出た方、症状が重くつらい思いをしている方への思いやりをもつことが大事です。誤解や理解不足、配慮に欠ける言動は慎み、差別や偏見をもたないように気を付けなければいけません。コロナは未知のウイルスであり分からないことが多々あります。分からないことに対して恐怖を感じることは人として当然です。ただし、それと差別・偏見は全く別物です。この状況だからこそ、人と人とのつながりを大切にして、思いやりと優しさにあふれた三寺小学校でありたいと強く思い、今後も教育活動を進めていきたいと思っています。

